

各位

2007年5月7日

日本広報学会関西西部会常任理事 菅原 正博

日本広報学会関西西部会「コーポレート・コミュニケーション(C.C.)講座」を
6月から「京都」で5回シリーズ開催のご案内

拝啓 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます

さて、日本広報学会関西西部会では2007年6月から「京都」で5回シリーズの
「コーポレート・コミュニケーション(C.C.)講座」を下記のように開催いたします。

お忙しいこととは存じますが、是非ともご参集いただきますよう、よろしくお願いたします。

敬具

「京都・コーポレート・コミュニケーション(以下、C.C.)講座」のご案内

主催 日本広報学会関西西部会 *後援 京都産業大学

日程 全5回 6月7日(木)6月21日(木)7月5日(木)7月19日(木)8月2日(木)

*各回 19:00~21:00

6/21(木)に、講師・受講生との交流会(講座終了後、無料)を開催予定しています。

会場 「キャンパスプラザ京都」6階「第2講義室・京都産業大学」

京都市下京区西洞院通塩小路下ル JR 京都駅から北西に徒歩約3分、京都中央郵便局西隣

電話(075)353-9111 (<http://www.consortium.or.jp/campusplaza/>)

主旨 本講座は広報専門職、チーフ・コミュニケーション・オフィサー(C.C.O.)を目指している社会人および
広報分野で活躍したいと考えている大学生、専門学校の学生等も対象にした講座です。
お勧めしたい方 今年、初めて企業の広報セクションに配属された方や将来、企業の広報
セクションを目指している大学生の方々、また、現在、企業の広報セクションで活躍されて
いる方にはC.C.の実態や他社の事例研究の場でもあります。

プログラム(案)

[6/7(木)] 開会挨拶 京都産業大学経営学部教授・日本広報学会会員 市川 貢

第1回 総論「C.C.(コーポレート・コミュニケーション)の重要性とコミュニケーション・スクールの可能性」

担当 (株)日経リサーチ取締役・日本広報学会理事 石橋 陽

[6/21(木)] 第2回 各論「C.C.の企業実例」

担当 (株)シャープ海外事業本部 南堀 信男

[7/5(木)] 第3回 各論「C.C.の企業実例」

担当 松下電器産業(株)CC本部調査統括部長 野田 光一

[7/19(木)] 第4回 「C.C.O.をめざすコミュニケーション教育やPR検定制度の可能性」

担当 宝塚造形芸術大学専門職大学院教授・日本広報学会常任理事 菅原 正博

[8/2(木)] 第5回 各論「アメリカのコミュニケーション・スクール状況と日本での可能性」

担当 関西学院大学経営戦略研究科准教授・帝人(株)海外広報担当 北村 秀実

受講料：5回分で、1万円

(1回だけの分割はありません。また、払い戻しもいたしません。)

*会費は、各開催日「6階：教室受付」にてお支払いください。

(日本広報学会の領収書を発行いたします。)

定員：先着 30名

お申込方法:後掲の返信用紙にご出欠をご記入の上、来る6月1日(金)までに

日本広報学会関西西部会事務局宛ご連絡ください。

なお、お申込み後キャンセルされる場合には、5月31日(木)、までに

必ず、ご連絡願います。

(お問い合わせ・連絡先)

日本広報学会関西西部会事務局

〒530-0012 大阪市北区芝田1-13-16 宝塚造形芸術大学大学院サテライト菅原研究室内

TEL (06)6376-0853 FAX(06)6373-4829 メール: m-sugahara@takara-univ.ac.jp

日本広報学会 URL:<http://www.soc.nii.ac.jp/jsccs/>

(返信用紙)

日本広報学会関西西部会事務局 FAX 06-6373-4829

日本広報学会関西西部会「京都C.C.講座」

出席票

2007年6月7日(木)19:00~21:00 から隔週で、

8月2日(木)19:00~21:00 まで <5回>

ご所属

ご芳名

年齢

歳

/ 男・女

ご連絡先FAX

ご連絡先メールアドレス
